

## 5 付加価値額（従業者4人以上の事業所、ただし従業者29人以下の事業所は粗付加価値額）

付加価値額は9,446億円で、前年に比べて967億円の減少（前年比▲9.3%）となりました。

### （1）業種（中分類）別 付加価値額

業種別の構成割合では、電子部品の1,681億円（構成比17.8%）が最も多く、以下食料品の1,081億円（同11.4%）輸送用機器の1,078億円（同11.4%）、の順となっています。

前年と比較すると、増加したのは、印刷の77億円増（前年比34.0%）、化学の17億円増（同2.6%）など6業種でした。

一方、減少したのは、輸送用機器の311億円減（同▲22.4%）、電気機器の163億円（同▲23.0%）、生産用機器の108億円減（同▲11.7%）など18業種でした。

（※「第2 統計表」の「1 分析表」の（2）表参照。）

### （2）従業者規模別 付加価値額

従業者規模別の構成割合では、500人以上規模の3,113億円（構成比33.0%）が最も多く、以下200～299人規模の1,460億円（同15.5%）、100～199人規模の1,090億円（同11.5%）、300～499人規模の1,003億円（同10.6%）の順となっています。

前年と比較すると、増加したのは、200～299人規模の180億円増（前年比14.1%）、50～99人規模の78億円増（同8.6%）など3区分でした。

一方、減少したのは、500人以上規模の758億円減（同▲19.6%）、100～199人規模の373億円減（同▲25.5%）など6区分でした。

（※「第2 統計表」の「1 分析表」の（6）表参照。）

### （3）地域別 付加価値額

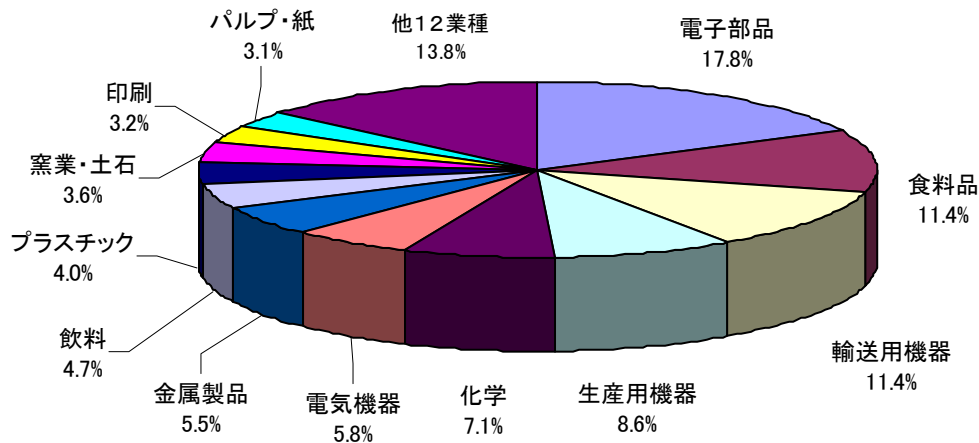
地域別の構成割合では、菊池地域の2,967億円（構成比31.4%）が最も多く、以下荒尾・玉名地域の1,256億円（同13.3%）、熊本地域の1,179億円（同12.5%）の順となっています。

前年と比較すると、増加したのは、上益城地域の3億円増（前年比0.4%）のみでした。

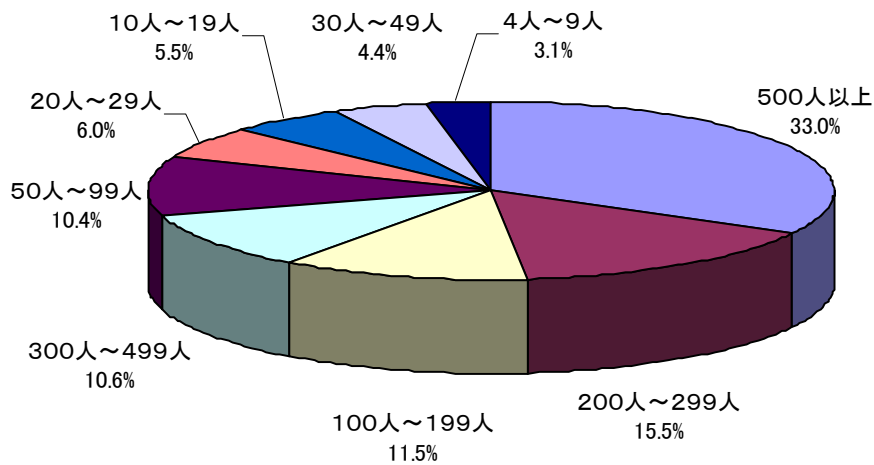
一方、減少したのは、菊池地域の466億円減（同▲13.6%）、荒尾・玉名地域の189億円減（同▲13.1%）、熊本地域の85億円減（同▲6.8%）、山鹿・鹿本地域の81億円減（同▲12.8%）など10地域でした。

（※「第2 統計表」の「1 分析表」の（3）表参照。）

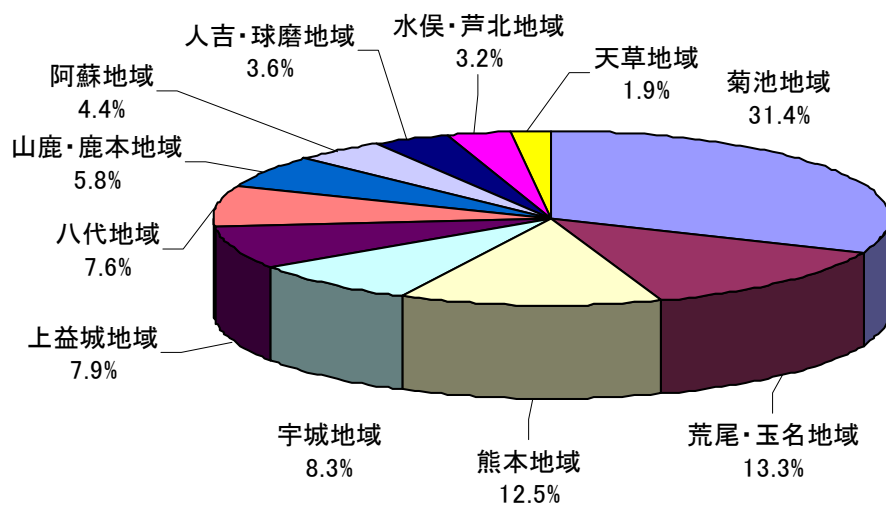
第17図 付加価値額の業種(中分類)別構成比



第18図 付加価値額の従業者規模別構成比



第19図 付加価値額の地域別構成比



第10表 産業中分類別 付加価値額の推移(従業者4人以上の事業所)

単位:万円

単位:万円

		平成17年	平成18年	平成19年			平成20年
県計	構成比(%)	98,537,410	101,967,180	104,132,526	県計	構成比(%)	94,458,804
	前年比(%)	100.0	100.0	100.0		構成比(%)	100.0
09 食料品	構成比(%)	10,626,816	10,610,097	11,170,120	09 食料品	構成比(%)	10,808,638
	前年比(%)	2.1	3.5	2.1		前年比(%)	▲ 9.3
10 飲料	構成比(%)	5,046,727	4,709,654	4,899,475	10 飲料	構成比(%)	4,392,409
	前年比(%)	10.8	10.4	10.7		前年比(%)	▲ 3.2
11 繊維	構成比(%)	518,186	481,797	537,352	11 繊維	構成比(%)	1,719,756
	前年比(%)	▲ 3.5	▲ 0.2	5.3		前年比(%)	▲ 10.3
12 衣服	構成比(%)	1,293,514	1,245,008	1,236,660	12 木材	構成比(%)	1,197,293
	前年比(%)	5.1	4.6	4.7		前年比(%)	▲ 1.8
13 木材	構成比(%)	1,384,766	1,427,394	1,354,702	13 家具	構成比(%)	326,559
	前年比(%)	▲ 4.7	▲ 7.0	11.5		前年比(%)	▲ 3.1
14 家具	構成比(%)	438,248	360,331	323,201	14 パルプ・紙	構成比(%)	2,920,332
	前年比(%)	1.3	1.2	1.2		前年比(%)	▲ 1.3
15 パルプ・紙	構成比(%)	2,728,747	2,693,274	2,937,075	15 印刷	構成比(%)	3,055,001
	前年比(%)	▲ 3.5	▲ 3.7	▲ 0.7		前年比(%)	▲ 0.6
16 印刷	構成比(%)	3,869,457	3,040,453	2,280,101	16 化学	構成比(%)	6,678,687
	前年比(%)	0.4	0.4	0.3		前年比(%)	7.1
17 化学	構成比(%)	6,723,532	6,496,963	6,511,083	17 石油・石炭	構成比(%)	251,067
	前年比(%)	2.7	▲ 17.8	▲ 10.3		前年比(%)	2.6
18 石油・石炭	構成比(%)	256,704	241,568	226,314	18 プラスチック	構成比(%)	3,767,346
	前年比(%)	0.3	0.2	0.2		前年比(%)	4.0
19 プラスチック	構成比(%)	3,485,234	3,361,600	3,911,728	19 ゴム製品	構成比(%)	2,701,553
	前年比(%)	5.2	▲ 5.9	▲ 6.3		前年比(%)	▲ 3.7
20 ゴム製品	構成比(%)	2,843,406	3,062,924	3,059,814	20 皮革	構成比(%)	24,894
	前年比(%)	3.5	3.3	3.8		前年比(%)	2.9
21 皮革	構成比(%)	x	x	x	21 窯業・土石	構成比(%)	3,395,258
	前年比(%)	x	x	x		前年比(%)	▲ 11.7
22 窯業・土石	構成比(%)	3,119,744	3,147,311	3,751,976	22 鉄鋼	構成比(%)	1,627,005
	前年比(%)	2.9	3.0	2.9		前年比(%)	0.0
23 鉄鋼	構成比(%)	1,874,895	1,682,715	1,935,537	23 非鉄金属	構成比(%)	818,558
	前年比(%)	8.2	7.7	▲ 0.1		前年比(%)	▲ 15.9
24 非鉄金属	構成比(%)	627,876	667,439	1,581,789	24 金属製品	構成比(%)	5,207,465
	前年比(%)	0.6	0.7	1.5		前年比(%)	▲ 6.4
25 金属製品	構成比(%)	5,639,783	7,086,824	5,565,849	25 はん用機器	構成比(%)	486,512
	前年比(%)	5.2	6.3	137.0		前年比(%)	▲ 62.7
26 一般機器	構成比(%)	8,234,614	9,775,068	10,555,590	26 生産用機器	構成比(%)	8,146,933
	前年比(%)	8.4	9.6	10.1		前年比(%)	8.6
27 電気機器	構成比(%)	6,454,733	6,766,086	7,105,866	27 業務用機器	構成比(%)	663,933
	前年比(%)	32.5	18.7	8.0		前年比(%)	▲ 11.7
28 情報通信機器	構成比(%)	3,802,647	3,275,239	3,217,873	28 電子部品	構成比(%)	16,811,530
	前年比(%)	6.6	6.6	6.8		前年比(%)	0.7
29 電子部品	構成比(%)	14,473,258	18,125,105	16,922,541	29 電気機器	構成比(%)	5,467,911
	前年比(%)	▲ 3.5	4.8	5.0		前年比(%)	▲ 4.2
30 輸送用機器	構成比(%)	13,913,008	12,000,611	13,883,607	30 情報通信機器	構成比(%)	2,675,848
	前年比(%)	3.9	3.2	3.1		前年比(%)	17.8
31 精密機器	構成比(%)	541,822	896,530	671,105	31 輸送用機器	構成比(%)	10,783,899
	前年比(%)	5.9	▲ 13.9	▲ 1.8		前年比(%)	▲ 0.7
32 その他	構成比(%)	x	x	x	32 その他	構成比(%)	530,417
	前年比(%)	x	x	x		前年比(%)	▲ 11.4

\*平成20年調査において、日本標準産業分類の改定が行われたため、平成20年の前年比については平成19年の分類を組み替えて計算しています。